

ズームアップ



ヨーグルト寄贈式 製品で医療・介護従事者を元気に

3月22日、釧路太田農業協同組合の徳田善一組合長と釧路太田酪農振興会の佐藤仁昭会長が、牛乳の消費拡大事業の一環として、医療・介護従事者へ日頃の業務への感謝と応援の気持ちを込めて、飲むヨーグルト2070個を町内の医療機関と福祉施設に寄贈しました。

同農協と同振興会による寄贈は3回目で、佐藤会長から「コロナ禍で大変苦労されている従事者のみなさんに、北海道の牛乳や乳製品で元気になってほしい」と話しました。

バランスポールで楽しくセルフケア

3月24日、保健福祉総合センターにおいて『マタニティ・母のための心と体のセルフケア講座』が行われました。

この講座は、産前・産後女性の心身の回復を正しく学ぶことを目的としており、年に数回開催されています。

今回の講座では、バランスポールを使用したストレッチを行ったほか、自宅で行うセルフケアの方法や、コミュニケーションの大切さを学び、参加者同士も楽しく交流を深めながら体を動かし、心と身体を整えました。



遊びのひろば『手形とり』 手にできたかな？

3月22日、子育て支援センターにおいて、遊びのひろば『手形とり』が行われました。

子どもたちが好きなインクの色を選び、先生や保護者と一緒に手形とりに挑戦！自ら台紙に手形を押そうとする積極的な子や、泣きながらも頑張って台紙に手形を押す子などさまざま。

たくさんの子どもたちが台紙に手形を押していく、あっという間に床一面が色鮮やかな手形でいっぱいになりました。

遺物から時代背景を学ぶ

4月8日、海事記念館において特別展『神岩チャシ跡及び竪穴群』のフロアトークが開催されました。

会場には、神岩チャシ跡および竪穴群の模型や、遺跡から実際に出土した土器や石器などが展示され、学芸員がチャシ跡や土器の模様について詳しく解説。土器の構造や内部の付着物にはたくさん情報が隠れているとのこと。

参加者は当時の生活を想像しながら、時代の背景を知り、知識を深めました。

